



たてやま清隆
鹿児島市議会議員

園山えり
鹿児島市議会議員

大園たつや
鹿児島市議会議員

このニュースは政務活動費で作成しています。ご意見・ご要望をお寄せください。

生活相談 毎週月曜日 午後1時～4時

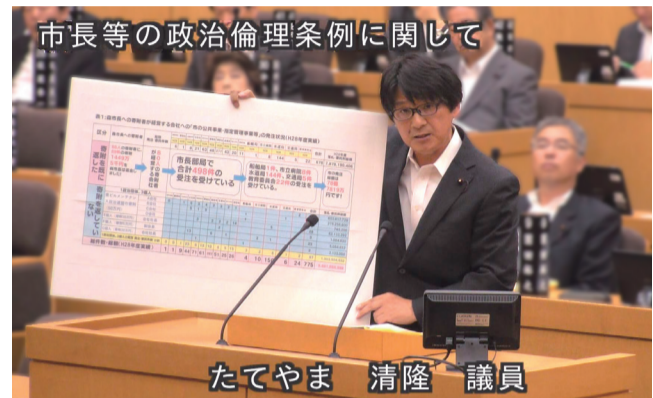
日本共産党控室(市役所西別館3F)
電話.099-216-1440 FAX.099-225-5607

平成29年度鹿児島市議会第二回定例会(6月議会)が6月13日から29日までの会期17日間で開催されました。党市議団も三人全員が個人質疑に登壇し、国政の喫緊の課題や補正予算の内容について当局と質疑を交わしましたので、報告いたします。

森市長が「政治倫理条例」議案を提案することを表明

党市議は、第1回定例会市議会に引き続き、昨年の市長選挙における森市長の選挙運動費用収支報告書について質問し追及しました。前回の質疑で、寄附を返さなかった分について、森市長は「疑念を抱かれるものではない」と答弁していたにもかかわらず、議会閉会后、新たに1件20万円の寄附を返金した問題について、森市長は「会社等からの寄附であると誤解されないために」返したと答弁し、寄附者が会社代表であることを実質認めました。

公職選挙法では、市と請負契約の当事者から、寄附を受け取ることを禁止しています。党市議は、森市長が寄附を返した88人の会社代表を調査したところ、選挙が行われた平成28年度、市が、678件、78億7819万円の公共事業等を、80人に発注していることをパネルで示して明らかにしました。また森市長が返金していない合計535万円の寄附者(7つの政治団体と7人の個人)の中にも、市と請負契約を結んでいる会社代表が含まれている事実を示すと、森市長は「個人の寄附については、精査の上、対応する」と答弁し、



市長等の政治倫理条例に関して

たてやま 清隆 議員

政治団体の寄附については精査するとは答えませんでした。森市長は、「個人の寄附だから違法ではない」と主張しますが、市と請負契約の当事者である個人が、会社代表である以上、その寄附行為について、市民が疑

念を抱くのは当然です。他都市では、「政治的又は道義的に疑念をいだかれる寄附は受け取らない」と定めた市長の政治倫理条例が制定されていますが、鹿児島市には、同条例がないために、市長の政治倫理の疑義を市民がただすことができません。だからこそ、市長の政治倫理条例の制定が求められています。

今回、条例制定について、改めて見解を求めたところ、森市長から「パブリックコメント手続きを経た上で、早ければ12月市議会定例会での提案に向けて検討している」と条例制定の意向を公式に表明しました。

党市議は、市民団体が「市長等の政治倫理条例の制定を求める」1697筆の署名を提出する際に示した「モデル条例案(左表参照)を尊重して、議会に条例案を提案するよう要請しました。

表:市民団体の政治倫理のモデル条例案の骨子

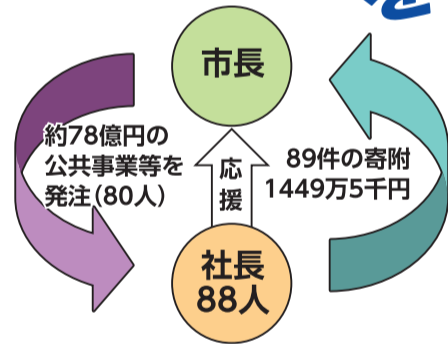
◇政治倫理条例の対象は、市長だけでなく副市長、公営企業管理者、教育長も対象とする。

3つの柱

①政治倫理基準 具体的な倫理基準を定め、違反の基準を明確にする。
②請負辞退と指定禁止 市長等の親族企業による請負や指定管理の辞退と禁止を定める。
③資産公開 資産公開内容に疑義がある場合の調査請求を定める。

3つの梁

①政治倫理審査会 倫理基準の違反事項を審査する常設委員会を設置する。
②住民の調査請求権 奈良市のように1人でも、倫理基準違反の調査を請求できるようにする。
③問責制度 逮捕後の住民説明会や刑確定後の必要な措置を講ずる。



小規模修繕希望者登録制度について



原子力災害の避難計画について

大園 たつや 議員

園山 えり 議員

市電定期の値上げに反対!

党市議団は、今議会に提案された12の議案のうち1つ「鹿児島市電車乗車料条例一部改正の件」に反対しました。

改正の内容は、通勤・通学定期を区間等を限定しない全線利用にする一方で、定期の算定基礎を160円から170円に消費税分、値上げします。党市議団は増収対策であれば全線利用で十分増収が見込め、値上げの必要ないと指摘しました。

- ・通学定期乗車券(月)
4,800円→5,100円 300円増
- ・通勤定期乗車券(月)
6,720円→7,140円 420円増

年齢別待機児童数	数
0歳	57人
1歳	97人
2歳	57人
3歳	27人
4歳	9人
5歳	5人

4月1日現在の保育所の利用待機児童は252人となり、昨年度より101人増加しました。市は平成29年度までに7施設350人分を整備し、一定の待機児童解消につながることを明らかにしました。また、一方で認可外保育施設は、毎年度10施設以上の廃園届があり、厳しい運営を強いられています。党市議団は待機児童解消と認可外保育施設が共存し、様々な保育ニーズに応えることのできる子育て支援を求めました。

待機の多い地域	数
谷山	111人
谷山北	109人
鴨池	24人

【児童クラブ・保育所の待機児童解消】
5月1日現在の児童クラブの待機児童は229人となっていますが、今補正予算を含む新たな児童クラブ設置で145人の待機児童が解消の見込みです。党市議団が市民団体と要望を行った宇宿小学校区も今後の児童の増加に備えて二階建ての対応となりました。

待機の多い校区	補正予算等での対応	定員	開設
宇宿 21人	宇宿第二	55人	H30.4月
	宇宿第三	55人	H29.7月
春山 20人	春山第三	50人	H29.6月
川上 22人	川上第三	25人	-
中山 26人	-	-	-

6月補正予算で市民の要求が前進!

平成29年度鹿児島市一般会計補正予算の内容について

【就学援助・入学準備金の倍増】

これまで党市議団は就学援助の入学準備金について、7月支給を3月支給に改善させるとともに、入学準備金の倍増や申請の郵送化を求めてきました。今補正予算では、国の就学援助基準額が改定されたのを受け、新小学生は20,300円から40,600円に、新中学生は23,700円から47,400円に倍増となりました。また、入学準備金の支給後に市外へ引越した場合でも返還を求めないこと、新小学生は郵送による申請になるなど、党市議団の要求が盛り込まれた改善が行われました。